

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	制作基礎3	
科目基礎情報					
開設学科	マンガ・アニメーション科四年制	コース名	マンガコース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	90時間
単位数	3単位			授業形態	実習
教科書/教材	毎回資料をデータ又はプリントで配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	杉山 いつみ	実務経験の有無・職種	有・マンガ家		
学習目的					
この科目では、CLIP STUDIO PAINT EXでのマンガ制作における技法や知識を、各制作工程の下描き・ペン入れ・仕上げに合わせて習得を行っていくと共に、デジタルを活用したマンガ制作方法を身に付けることを目的とします。後期では、ストーリー性を含んだオリジナルマンガを制作し、コンテストへの応募を行うため他者を意識した作品作りの感覚も養います。					
到達目標					
この科目では、業界で使用されているデジタルソフトのCLIP STUDIO PAINT EX操作を、原稿制作の一連の流れを通して学ぶことにより、デジタルでの制作を行えるように技術と知識を身に付けることを主目標とする。後期期間を通してショートストーリーのオリジナルマンガを制作し、実際に外部のコンテストへ応募を行うと共に、他者を意識した作品作りの感覚を身に付ける。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、作品制作における道具の一つとして、業界で主に使用されているCLIP STUDIO PAINT EXでの作品制作及び、デジタル特有の表現方法について学習していく。オリジナルマンガを制作する過程では、他者を意識した作品作りの感覚も含め、今後どのようなコンテンツを生み出したとしても、第三者からの評価が必要不可欠であることを、コンテスト応募を通して実感してもらう。				
注意点	この授業では、デジタルでの制作における基本操作を各工程に沿って学んでいくため、授業内ではしっかりと先生の話聞くだけでなく、必ずメモを取るよう指導を行う。連続してソフト操作に関するレクチャーを実施するため、遅刻や欠席は認めない。4分の3以上の出席をしない者は、課題の評価対象にならない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題	70%	課題を総合的に評価する		
	成果発表 (口頭・実技)	10%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	公募マンガ1ページ制作①	ストーリーマンガにおけるプロット制作方法を理解する			
2回	公募マンガ1ページ制作②	登場キャラクターのデザインを考え、下描きする			
3回	公募マンガ1ページ制作③	前回の下描きをペン入れする			
4回	公募マンガ1ページ制作④	ストーリーマンガにおけるネームの考え方を理解する			
5回	公募マンガ1ページ制作⑤	公募マンガのネーム制作			
6回	公募マンガ1ページ制作⑥	公募マンガのネームメッチ			
7回	公募マンガ1ページ制作⑦	CLIP STUDIO PAINT EXの機能紹介をしてソフトについて理解する			
8回	公募マンガ1ページ制作⑧	CLIP STUDIO PAINT EXでの下描き方法を理解する 公募マンガの下描き制作			
9回	公募マンガ1ページ制作⑨	CLIP STUDIO PAINT EXでの下描き方法を理解する 公募マンガの下描き制作			
10回	公募マンガ1ページ制作⑩	公募マンガの下描きメッチ			
11回	公募マンガ1ページ制作⑪	CLIP STUDIO PAINT EXでのペン入れ方法を理解する 公募マンガのペン入れ制作			
12回	公募マンガ1ページ制作⑫	CLIP STUDIO PAINT EXでのペンテクニックを理解する 公募マンガのペン入れ制作			
13回	公募マンガ1ページ制作⑬	CLIP STUDIO PAINT EXでのスクリーントーンや仕上げ方法を理解する 公募マンガの仕上げ制作			
14回	公募マンガ1ページ制作⑭	公募マンガの仕上げメッチ			
15回	まとめ	クラス全体で公募マンガの講評会を行う			